

1901-1951 善通寺弘報 50周年記念号

会場一所
員正正刷
所委正印
報内橋田
行弘武高横
発寺者者所
通集行刷
善編発印

町の古老に聴く

(八月三十日十時半—三時半)

一町制五十周年座談会

会長(高橋) 町制五十周年に当り皆様方から町制を施した當時の模様その他についてお伺いしたいと存じ、本会を催す事になつた次第あります。本日は御老体御疲れの中にも拘わりませず、多数御出席下さいました。松浦さん町制を施されたお頃いします。松浦が、日清戦役終了周年を語る座談会を開会致します。松浦さん町制を施しておられたが、日清戦役終了十九年と思つています。

か、どうかわからんと思

ます。その当時に於ては、いささか、発表を、

ばかかる様な事もありま

したが、今日に於ては、

発表して、差支えござ

いませんが、當時、麻野村長は川東鉄君、吉田村長は横田雄入君だったと

思います、突然政府から

「師団を設置する。約二〇坪の軍用地を買収する」と云う命令があり、

めんくらいました様な有

様で、師団設置について不

満の地価に不

満の地価から

も文化施設をしたから

だ。よく町は衰微した

くと云うが、本町は戦

争がある度に人口が増え

た。日露戦役でも、満洲

参良かつた。それと云う

のも文化施設をしたから

です。その二〇円を二〇円にしてや

ります。その二〇円を二〇円にしてや

ります。

ます。

